

明日の日本を支える観光ビジョン構想会議の開催について

〔平成27年11月6日〕
〔内閣総理大臣決裁〕

1. 趣旨

訪日外国人旅行者数2000万人の目標達成が視野に入ってきたことを踏まえ、次の時代の新たな目標を定めるとともに、必要な対応の検討を行うため、明日の日本を支える観光ビジョン構想会議（以下「会議」という。）を開催する。

2. 構成

会議の構成は、別紙のとおりとする。ただし、議長は、必要があると認めるときは、関係者に出席を求めることができる。

3. その他

- (1) 会議の庶務は、国土交通省の協力を得て、内閣官房において処理する。
- (2) 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関する事項その他必要な事項は、議長が定める。

(別紙)

議長	安倍晋三	内閣総理大臣
副議長	菅 義偉	内閣官房長官
	石井啓一	国土交通大臣
構成員	麻生太郎	副総理 兼 財務大臣
	石破 茂	地方創生担当大臣
	加藤勝信	一億総活躍担当大臣
	高市早苗	総務大臣
	岩城光英	法務大臣
	岸田文雄	外務大臣
	塩崎恭久	厚生労働大臣
	林 幹雄	経済産業大臣

(有識者)

石井 至	石井兄弟社（旅行ガイド出版社）社長
井上慎一	Peach Aviation株式会社代表取締役CEO
大西雅之	鶴雅グループ代表
小田真弓	旅館 加賀屋 女将
唐池恒二	九州旅客鉄道（株）会長
デービッド・アトキンソン	小西美術工藝社社長
李 容淑	関西国際大学客員教授